

肝付町立内之浦中学校

学校だより



学校教育目標：ともに あしたを生きる生徒の育成

校訓 …… 創造・友愛・鍛練

可能性への挑戦

Chance Challenge Change

内中ホームページ <https://arigato7.synapse.kagoshima.jp/>

内中ブログ <http://utinoura.blogspot.com/>

「温故知新」「不易流行」

校長 岩元 邦俊

「えっ？何でこんな昔の歌知ってるの？」「令和人気の平成・昭和ポップス」といったものがあり、娘がこぞって聴いています。娘が好きなアーティストが懐かしの曲をカバーしていて、その影響で原曲を聴いているとのこと。私も聴きながら、若い頃を思い出していました。（あんなこともあったな～、あの頃は～だったなあ～） いい歌は、いつの時代でも歌い継がれるものなんだと。

一方では、ボカロ曲というものがあります。（ボカロとはボーカロイド＝VOCALOIDの略称で、ヤマハが開発した歌声合成技術と、その応用ソフトウェアでボーカルを作り出すことで、ボーカル＋アンドロイドで“ボーカロイド”と名付けられた。）音楽クリエイターが、パソコンで簡単に歌わせられるし、修正だって簡単にできるそうです。しかも人間では不可能な高速な歌い回しや、高い声など、ボカロだからこそ可能なボーカルというのも大きな魅力となりました。これは、まさに音楽制作における革命といわれています。

また、今までは有名なCMに数々のタレントさんが登場して、その時代の象徴ともなっていました。が、今回「この有名人は誰かと思ったらAIだったとは」「タレント業もAIに置き換わるのか」。人工知能（AI）が生み出したAIタレントが出演する大手飲料メーカーのテレビCMがネット交流サービス（SNS）上で話題となっていました。AIタレントの女性はCM内で年齢が変化するほか、スキップしたり、お茶を飲んで笑顔を見せたりする。大手飲料メーカーによると「現在の自分と30年後の自分を表現する手法」としてAIが最適と考え、採用したそうです。このように人口減少による人手不足やタレントさんのスキャンダル等で商品イメージへの影響が問題視される現代、AIの活用はあらゆる場面で必要不可欠になってくると思います。一方、人にしかできないものもたくさんあります。匠の技などコンピュータを駆使してミリ単位の調整しても出来映えが違うものなどもあると聞きます。こういう技術などは伝統継承をしてもいいと思います。

教育においても同じことがいえると思います。例えば、書く活動は、とても大事だと思えます。漢字は読むこともでき、書くこともできなくなりますが、パソコンで入力すると予測変換等の機能で、へろろ覚えの漢字も表示してくれます。結果、いざペン書きをするときには「あれどうだったかな？」「うん？つくりは？…」と怪しくなってしまう。先日、小学校で1年生の授業を見せてもらいました。うろ覚えの漢字を一生懸命書いていました。その字には「思いや考え、ときには感情」が表されていくように感じました。担任の先生の声かけにも「丁寧に書いてね。」「いつもはもっときちんと書いていくのだから、どうしたのかな？」。子供の書いた字に丁寧な声かけをしていくことでどんどん変化していくんだらうなあと感じられました。人が表現できる文字の素晴らしさを感じました。パソコンで書かされた文字には、文章表現でしか感情は読み取れませんが、直筆だと文字からも思いを感じ取ることができ

また、本校で行われたミニブリオバトルでも本を読んだこと感じたことは人によってこんなにも感じることが違うのかと。さすが2、3年生は昨年経験しているので、3分間を有効に使って表現している。一方1年生は、時間を余していましたが、今自分でできる最大の表現で必死にアピールする姿は、来年につながるものだと確信しました。本を読んで人が感じることを生成AIでは、簡単にできるものではないと思いました。それぞれがどの部分に感銘を受けるのか、気になったのか、同じ文章からどんな気が生まれるのか。「えっ？そんな風に感じたの？そこにはまったの？そんな感じ方もあるのか？」など多様な考えを触れることができます。

これからは、デジタルを進めながらもアナログの部分も大事にし、アナログとデジタルを融合させていきたいと思いました。

進路説明会・3年PTAが実施されました。



【進路説明会の様子】

11月17日（金）に進路説明会・3年PTAが実施されました。進路説明会では、公立高校及び私立高校の入学選抜について詳しい説明がありました。3年生にとって、最終的な進路決定はもちろん、勉強についても追い込みの時期になります。

まずは、健康管理をしながら、受験に向けて努力していくことが大切です。保護者の皆様方にとっても、何かと心配な時期になりますが、子供のために一緒になって頑張ってくださいと有り難いです。

また、当日はPTAも開かれました。お忙しい中、時間をつくって参加していただき、ありがとうございました。

今後とも、よろしくお願いいたします。

貴重な体験や学習をしました。

魚をさばきました。（2年漁業体験学習）



【魚の選別の様子】



【魚をさばく様子】

宇宙のことを学習しました。【全学年】



【講話の様子】



【学習している様子】

＜内之浦漁業協同組合での体験＞

11月10日（金）に2年生の漁業体験学習が実施されました。この体験の中身は「漁業協同組合の体験」です。漁協の見学や体験等、講師の濱脇さんの講話の中から魚が収穫されてから店頭までどのような工程や第1次産業と第6次産業のつながり等を学びました。後半には、「魚をさばく」体験活動をおこないました。生徒たちは、最初はおぼつかない様子でしたが、きちんとさばけるとができた生徒もいました。最後に、内之浦漁業協同組合の方々や濱脇さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。生徒たちにとって良い経験となりました。今後の学校生活に活かされると思います。

＜宇宙教室＞

11月16日（木）に全学年を対象に宇宙教室が実施されました。講師として、有川善久氏（JAXA第1宇宙技術部門プロジェクトマネージャー）を迎え講話を聞きました。生徒たちの感想として、「人工衛星（だいち4号）がたった数mmの地形の変化を見逃さないのが印象的だった。」「大学生の時に、世界最小の衛星を作り、それが実際に使用されたというのが驚きでした。」等、生徒たちは様々な感動を受けたようでした。宇宙教室や有川氏の取組から生徒たちは「あきらめない心」「継続して学ぶ大切さ」等を学んだようです。最後に、この企画は、肝付町まちづくり推進課の方々の協力で実現しました。ありがとうございました。この講話を通して、郷土（内之浦）に対する思いも深めたと思います。

学習発表会が実施されました。【銀河アリーナにて】



【1年生～ソーラン節】



【2年生～劇】



【3年生～劇】

11月2日（木）に学習発表会を銀河アリーナで開催しました。立派な広い会場及び舞台上で生徒一人一人が堂々と演技や発表をしました。主なプログラムとして1年生はソーラン節、2年生は平和をテーマにした劇、3年生は「本当のカッコよさ」（外見だけでなく内面の）とは、というテーマの劇、と学年に応じて個性があり見応えがありました。また当日は、保護者と家族の方々はもちろん、地域の方々にも御来場いただき、有意義な発表会になりました。ありがとうございました。最後に、この学習発表会を開催するにあたって銀河アリーナの方々にも多くの御協力をいただきました。重ねてありがとうございました。生徒達にとって貴重な体験となりました。

※おめでとうございませう。学習発表会でも見せてくれました。これから学校外でも活躍してくれると思います。

【表彰関係】
※弥五郎どん
（第三位）
一年 馬庭 大虎
二年 黒岩 頼人

【十二月の行事】
五・六日（火・水）
標準学力検査（一・二年）
八日（金）
一・二年学級PTA
学校保健委員会
九日（土）
開校記念マラソン大会
十四日（水）
一年農業体験学習
（餅つき）
十五年（木）
三年保育実習
二十日（水）
学校評議委員会
二年がん教育
二日（金）
終業式
PTA校外補導
二八日（木）
仕事納め
三一日（日）
大晦日